

おんがく歴史おと絵巻 5

深淵からの眼 神々の偶然

ドビュッシー ピアノトリオ L.5

委嘱作品 世界初演 サンサーンス=リスト=齋藤彩香 ピアノトリオ「死の舞踏」

ショパン ノクターン Op.27-2 ヴァイオリンとピアノ

ショパン 序奏と華麗なるポロネーズ Op.3 チェロとピアノ

シューマン ピアノトリオ第3番 Op.110

齋藤和久

山本実樹子

川上徹

チケットご予約



2025年 7月21日(月・祝) 14:00 開場 13:30 終演予定 16:00

森のホール21小ホール

チケット 一般／4,000円
高校生以下／1,000円

お問合せ・お申込み

mint_no_mori@yahoo.co.jp

TEL : 090-9977-1751

森のホール21チケットセンター
047-384-3331

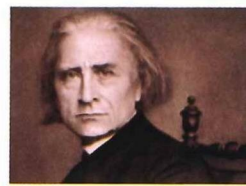


「深淵をのぞく時、深淵もまたこちらをのぞいているのだ」

19世紀の哲学者・思想家であるニーチェによる言葉です。

今年のおと絵巻は、お侍さんとお奉行様がいません。(どの時空に居られるのやら) だけど、大作曲家たちが心にピタッと来る音で語ります。音はいのちの言葉だから。

新たなピアノトリオの名曲「死の舞踏」の誕生の瞬間にもぜひお立ち合いください。(当日楽譜も販売予定です)



山本実樹子 ピアノ Mikiko Yamamoto

桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て 桐朋学園大学音楽学部を卒業。米国ワシントン大学大学院に留学。園田高弘賞ピアノコンクール優勝し園田高弘賞を受賞。1988年より3年間、カナダ・IIジョハネセン・スクールオブアーツ夏季音楽祭にの公式伴奏者を務める。地方自治体、楽器店などの主催で全国各地400回以上の名曲コンサートを行う。聖徳大学に5年間勤務。現在は、日本、アジア、ヨーロッパ各地でのリサイタルやレコーディング、ソリストとしてオーケストラと共演しつつ、国内外の演奏家との共演のほか、全国でのピアノコンクールでの審査、ユニークな視点でのピアノセミナー講師、公開レッスンや特別レッスン講師などを務めている。ソロ、室内楽など16枚のCDリリース、自身の絵と演奏による絵本CDの出版、演劇脚本の執筆、ムジカノーヴァやショパン誌などの特集記事なども手掛る。一般社団法人日本音楽協会会員、(社)PTNA ピティナ 全日本ピアノ指導者協会会員。全日本ピアノコンクール組織委員&審査員。これまでに、ピアノを井口秋子、富本陶、井上直幸、岩崎淑、小林道夫、ロビン・マッケイブ、ペラ・シキ、ジョセフ・ブロッホ、タチアナ・ニコラーエワ、園田高弘の各氏に師事。チェンバロとパイプオルガンをキャロル・テリーに師事。

斉藤和久 ヴァイオリン Kazuhisa Saito

1964年宮城県生まれ。父の手ほどきで5歳よりヴァイオリンを始める。安田謙一郎、有田正広、中野哲也各氏に師事。有田正広氏の演奏に感動し、古楽器に傾倒するが、幼少より父に叩き込まれた良い音、美しい音の感性が合い入れず一時距離を置く。有田氏や中野氏が魅力的なものであって古楽器だからではないと気づく。ロバの音楽座のゲストプレイヤーを務め、楽しく心暖まる音楽を学ぶ。桐朋学園大学卒業。ハーゲンダッツ六本木店に2年間就職。新日本フィルに5年就職。英国ロイヤルアカデミーサマーコースを受講し、アマデウスカルテット、ノーバート・ブレニン氏の演奏及び指導に求めている感性が共鳴し自身の演奏法を決定づける。松尾学術振興財団最優秀賞を二年連続受賞。大阪国際室内楽コンクール入選。サイトウキネンふれあいコンサートにヴァイオリンとヴィオラダガンバで出演、大阪フィルゲストヴィオラ首席、東京シティフィルゲストコンサートマスターなどで出演。スタジオミュージシャンとして小池弘之氏のアシスタントを務め、ドラマ、CM、映画、CDなどのレコーディングに携わる。バッハ協会管弦楽団コンサートマスター。カテリーナ古楽合奏団フィードル奏者。ロバの音楽座ゲストプレイヤー。好きなプレイヤーは、ブレニン、エルマン、ティボー、クライスラー、グラッペリ、モンク。

川上徹 チェロ Toru Kawakami

桐朋学園高等学校音楽科にて学ぶ。同大学3年生の時アスペン音楽祭に参加、巨匠ザラネルソヴァ女史に認められ、米国シンシナティ音楽院に学費全額免除奨学金を得て留学。その間、サンタバーバラのMusic Academy of the Westに参加し、Best strings player prizeを受けた。ハンガリーのリスト音楽院にて研鑽を重ねる。帰国後、仙台フィルハーモニー管弦楽団初めでの首席チェロ奏者に就任、のちに神戸室内合奏団の第一首席奏者を務めた。日本室内楽コンクール第二位、ロンドン国際弦楽四重奏コンクールにてメニューヒン特別賞を受賞。また英国の音楽雑誌The Stradにてヒンデミット作品の演奏について、作曲家自身が所属していたアマールカルテットを上回ると出来と絶賛された。小澤征爾氏に認められ新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者に就任。2012年にはデリック井上指揮の新日本フィルとドンキホーテを共演、好評を博した。過去には、外山雄三、円光寺雅彦、梅田俊明、ゲルハルトボッセ、山下一史の各氏と協奏曲等を共演した。2019年にはチェロの難曲「コダーイの無伴奏ソナタを中心にしたCD」を発表、高評価を得た。井上頼豊・ザラネルソヴァ・ジャンドール・ディヴィッチ・ジャック・カースティンの各氏に師事。サイトウキネンオーケストラメンバー。

主催：おんがく歴史おと絵巻実行委員会

協賛：SLAVIA CRYSTAL

後援：桐朋学園音楽学部同窓会 / 全日本音楽協会
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)
松戸市教育委員会

ライブ映像をお楽しみ下さい
2021年～2024年

第2回

【未来の音楽家】
支援と育成の
プロジェクト

齋藤彩香 編曲 Ayaka Saito

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)ピアノ科を卒業。
桐朋学園大学2年在学中。ピアノ科と作曲科を専攻。
山本実樹子、廻由美子にピアノを
森山智宏に作曲を師事。

